



第401号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# リスクも高し



カット：本多紘子

梅雨入り前の青空が広がっていますが、今年は5月の中旬から真夏のような暑さの天気になっています。皆様お元気でしうか。

今年のゴールデン・ウィークは、新型コロナウイルスの感染が落ち着いてきたので外出規制がゆるまり、観光旅行やふる里に帰省する人が多く、ようやく4年ぶりの賑やかさが戻ってきたような気がしました。

人々が休暇を楽しんでいる最中の5月5日午後2時42分に、石川県能登地方の珠洲市で最大震度6強の大地震が発生、男性一人が死亡、23人が怪我をし、住宅や神社の鳥居が倒壊するなどの被害で、地元の方達は茫然とされていました。珠洲市では昨年の6月19日に起きた最大震度6弱の地震で、被害からようやく立ち上がり始めた矢先でもあり、珠洲市の皆様に心よりお見舞い申し上げます。5月11日午前4時頃に千葉県南部で震度5強の地震や、午後0時11分頃に鹿児島県十島村の中之島で震度4、午後6時52分頃に北海道日高地方で震度4の地震が同じ日に発生しており不気味ですね。日本は地震大国です。何があっても大丈夫と心の準備だけはしておきたいものです。

5月19日に、広島で主要7カ国首脳会議（G7サミット）が開幕され、核軍縮や侵略戦争の問題の他に、生成AI（人工知能）の国際ル

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

ールづくりとデータの信頼性向上をあわせた「広島AIプロセス」として岸田文雄首相は議題にあげ、精力的に動かされました。

今年の春から突然に「チャットGPT」が注目されていますが、インターネット上で使える対話型人工知能（AI）のことです。知りた

いことを尋ねると自然な会話で回答してくれたり、手紙や企画書、挨拶文や感想文の作成、要約や翻訳、プログラミングなど、文章で表現

できることがあれば、数分程度で何でもこなします。ただ一方で回答には誤りや嘘が含まれているので問題点も多々あるようです。

チャットGPTは、米新興企業のオープンAIが開発しました。誰でも利用できますが、知りたいことを質問するだけでなく、「話を聞いて」「失恋から立ち直る方法を教えて」といった気軽な質問にも答

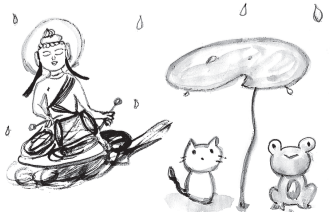
えてくれ、利用者が一気に増えていきます。昨年の11月の公開から2ヶ月で利用者が1億人を越え、最速の普及率です。日本の企業や行政機

関も事務作業の効率化に役立つと、導入の検討を始めました。

## ともしび説法

日時・六月二十一日「水曜日」 午後一時半から四時頃まで。  
『歎異抄（たんにしょう）』に学ぶ  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



カット：奥原綾





# お釈迦様ものがたり

仏教内に比丘尼(女性僧侶) 教団の成立の次第を前回に書きましたが、お釈迦様は女性の出家については考えておらず、義母の出家を何度も拒みました。しかし、従者のアナンダ(阿難陀)の涙ぐましい進言によって、ついに女性の教団が許可されたのです。

比丘尼教団の中で有名な女性は、ウツパラバンナー(蓮華色尼)、ケーマー、キサゴータミなどがいます。

キサゴータミはコーサラ国の舎衛城の貧者の娘であり、やせていたのでキサ(やせた)と呼ばれた。年頃になって、ある家に嫁ぎ、そこでも貧しい家の娘であると軽蔑されたが、男の子を産むと、大事にされました。しかしこの子が可愛い盛り、突然死んでしまったので、彼女は死児を抱いて、「この子に薬を下さい」と家ごとに乞い歩きました。人々は「そんな薬は持ち合わせていない」と断りますが、彼女は乞い歩き続けた。ある人が「お釈迦様なら良い薬を持っているかも知れないので訪ねてみなさい」と助言をします。彼女は早速にお釈迦様を尋ねます。

お釈迦様は、「ゴータミよ、よくぞ来た。薬を求めるために、町の端から初めて、家ごと回り、死者を出したことの無い家から炭の灰をもらってくるがよい」と。彼女は言いつけどおりに、町に入り、炭の灰を求め歩くけれども、死者がなかった家は一軒もない。そこで世の中は無常であること。生まれた者は必ず死ぬべきであること、を自然に会得し、墓場に我が子を葬ります。お釈迦様のもとに戻ると、お釈迦様が「ゴータミよ、炭の灰は得られたか」と問うと、ゴータミは「生まれた者は必ず死にます。私に本当の安心立命を与えて下さい」と頼みます。

そこでお釈迦様は説法をなし、彼女は第一段の聖者となり、出家を許された。修行して阿羅漢にまでなります。合掌 (奥原曇龍)

紫陽花の花の下にて蛙鳴く 雨を楽しむともしびの寺 田辺多恵子



4月28日 ともしび郵送のお手伝いスタッフ

## ともしび法話

梅雨入りも間近になり、紫陽花の花が咲き始めています。皆様、お元氣ですか。梅雨になると洗濯物が溜まるので、赤ちゃんや介護している老人がいる家庭では大変ですね。お寺も6月は大きな行事がありませんが、庭の草取りに四苦八苦です。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

最近の日本では異常な大雨や暴風が吹いて、恐いことです。また能登半島や房総半島でも大地震が起き、心配ですね。何があっても大丈夫と心の準備をしています。倉敷市西富井 網本 健二

3月14日に父の貫一が行年90歳でお浄土に旅立ち、曇龍先生にはお世話になりました。父も子供のころに死別した母親や妹にも会えて、喜んでいいることと思います。倉敷市西中新田 堀川 康弘

「雨の日には雨の日の 晴れの日には晴れの日の生き方がある」と相田みつをさんが書いていましたが、雨もよし、晴れもよしと梅雨空の中を自分らしく生きたい。倉敷市藤戸天城 福原 浩子

# ともしび説法

日時・六月二十一日「水曜日」 午後一時半から四時頃まで。  
「歎異抄(たんにしよう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて  
電話・(086)420-1311 駐車場有り

○ともしび説法・お寺の行事予定  
(宗派をとわず、はじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

- 七月二十日(木)・午前十時から十二時まで・早高の本堂。
- 八月二十三日(水)・午前十時から十二時まで・早高の本堂。
- 九月十五日(金)・午前十時から十二時まで・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



## こころの詩

梅雨入りも間近だ  
ささやかな暮らしの中で  
湿っぽい話が増え暑苦しい  
素敵な人生は夢の夢  
戦争や大地震で人は苦しむ  
それでも 悲しみを背負いつつ  
今 現在を生きねばならぬ



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしょうにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺

TEL(086)420-1311 FAX 420-1322

携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「401号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦